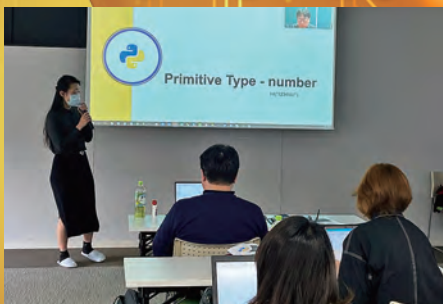


学校教員対象

5日間 集中合宿

プログラミング指導教員になるための IT・プログラミング強化合宿

学習風景イメージ



プログラミング合宿所(左)と教室(右)

IT・AI人材が世界で2020年に37万人(日本で5万人)、2030年に79万人(日本で10万人)以上不足すると日本の経済産業省が発表しています。これらの人材は現在、企業からの争奪戦になっており、スキルを持った人の年収も右肩上がりです。しかしながら、日本はこの分野の人材が極端に不足しており、世界からかなり遅れをとっていると言わざるを得ません。日本でも遅ればせながら、2021年から中学校、2022年からは全ての高校でプログラミング教育が義務化され、2024年から大学入試でパソコンを使うテストが導入される予定です。

テレビ東京(WBS)では、2018年子どもにさせたい習い事は 1位 英会話 2位 プログラミングと放送されました。子ども向けプログラミング教育市場規模は2023年に226億4000万円、その教室数は1万教室超えが予想されています。しかし、能力不足の先生が教えるとしてもつまらない授業になってしまいます。しかも、目に見える教育が重要で、多人数でのe-learningでは習得が難しいと言われています。

そこで私達は、日本に好感を持ち、世界デジタル技術力で世界第2位で(1位はアメリカ)IT先進国である台湾から情報(IT)教育を学ぶ必要があると考えています。台湾では数年前より中学校、高校でプログラミングの授業が義務化され成功をおさめています。

この合宿では、今後学校でプログラミングを教える教員の方々を対象に、主要なプログラミングのスキルアップを目指した実用的な指導を行います。経験豊富な台湾人講師とサポートスタッフが英語や日本語で一から丁寧に教えます。

対象

学校教員(今後学校でプログラミングを教える予定の方)

研修期間

12/24-12/28(レベル1&3)、1/4-1/8(レベル2&4)

Level別
受講内容

レベル1 必須: Scratch(ビジュアルプログラミング)、試験対策

レベル2 選択: micro:bit、試験対策

レベル3 選択: MIT App Inventor2(演算、判断式、配列)、試験対策

レベル4 必須: python(スタンダードA:基本指令)

レベル5 必須: python(スタンダードB:関数、リスト)+(エキスパートA:ファイル処理、データ構造)+スタンダード試験対策

レベル6 必須: python(エキスパートB:文字列処理、Pygame)+エキスパート試験対策

レベル4-6は「スタンダード」+「エキスパート」+「試験対策」のイメージ

※合宿は4人以上の生徒または2名以上の教師が参加しないと開催しません。(生徒2人+教師1人のための開催もOK)

※上記のLevelは受講者の進み具合によって変更される可能性があります。
※Pythonスタンダード級(初級)は台湾では大学入試に有効な資格です。
※Pythonエキスパート(中級)とはPythonを指導できる資格です。
※合宿後に検定試験を受ける事ができます。(受験料は別)、検定試験に合格するとこのプログラミングの指導資格の証明カードを発行いたします。
※上記の他に希望者はHTML CSS・JavaScript・C#・C言語・C++・Java等の人気プログラミング言語を学ぶこともできます。



受講時間

9:00~18:00(1日8時間・休憩60分)

費用

1 Levelにつき 275,000円(税込)

※含まれるもの: 受講費、教材費、通信費、光熱費、宿泊費
※含まれないもの: ご自宅から合宿所までの交通費、食費など
※自分のパソコンをお持ちでない方はレンタル料が別途必要です。(1週間7,000円程度)

宿泊先

茨城県龍ヶ崎市佐貫3丁目1-10
(1室1名、寮は変更の場合あり)

お申込み・ご入金期限

お申込みは2週間前、ご入金は10日前まで
お願いいたします。※定員になり次第、受付終了

プログラミング教育事業

MEP 次世代教育
MEP Next Generation Education

株式会社 DASH

お問い合わせ・お申し込みは

TEL 090-3104-6688(担当直通) FAX 0297-34-1313

E-mail: info@mep-international.com

https://mep-international.com/